

# 令和3年度事業報告

(自) 令和3年4月1日

(至) 令和4年3月31日

当公益財団法人オホーツク生活文化振興財団は、この一年、オホーツク流氷科学センター、健康プール及び紋別生涯学習センターを拠点として、オホーツク圏域をはじめ道内外への流氷等に関する科学的知識の普及、健康増進事業の推進及び地域文化活動の協働と創造性を育む機会を提供するとともに、新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策を継続し、安全な施設運営に努めた。

令和3年度は、財団の3施設について令和3年5月17日から6月20日及び8月27日から9月30日まで2度にわたって緊急事態宣言に伴う臨時休館の措置を取ったほか、年間を通じての事業中止や入館制限等により、コロナ禍以前と比較すると大幅な利用者及び収入減となったが、各施設職員の創意工夫、努力により、昨年度に比べ、利用者、収入とも僅かながら増加となった。

オホーツク流氷科学センターでは、企画展の会期中で中止のほか、事業内容の縮小や延期を余儀なくされたが、ガリソ号での星空観察クルーズの実施、市内学校のフィールドワークへの協力など、昨年度より利用者、収入とも微増となった。その他、北方圏国際シンポジウム学術発表ビューイング会場の提供や、子どもシンポジウムへの出前講師の派遣、北海道大学観光学高等研究センターとの協同フォーラムの実施、日本国際観光学会研究発表への協力など、各団体との連携を強化した。

また、NHKや民放テレビ局からの取材が多数あり、出演、取材協力による広報活動を展開した。

施設営繕では屋上防水、外壁等工事がなされ、安全性など施設環境の充実が図られた。

次に、健康プールでは、合宿や水泳競技大会の中止が続いていたが、大会参加者数の回復、スクールやフィットネス講座の実施により、入館者は昨年度より増加となった。

また、施設営繕ではプール内照明のLED化、ボイラー更新、天窓改修工事がなされ、利用者への安全確保と利便性の向上が図られた。

次に、紋別生涯学習センターでは、自主事業及び宿泊合宿の中止などの影響がある中、子供たちへの屋外体験事業のメニューの充実を図ったほか、社会教育施設や社会教育担当部署との共同事業、市内学校や地域施設への職員派遣による教育普及など地域との連携強化を図った。また職員育成として、Zoom研修を含む各種研修会に参加し研鑽に努めた。

以下、令和3年度の主な事業内容についてご報告いたします。

# 令和 3年度公益財団法人オホーツク生活文化振興財団

## 1 公益財団法人オホーツク生活文化振興財団の事業報告

### (1) 理事会の開催（書面評決）

第1回理事会 令和3年6月1日（火）

- ・令和2年度事業・決算報告・監事監査報告・令和3年度補正予算（第1号）
- ・第1回評議員会の開催等

第2回理事会 令和4年3月25日（金）

- ・理事長、専務理事の職務執行状況・令和3年度補正予算（第2号）・財団理事の利益相反取引の制限・令和4年度事業計画・収支予算

### (2) 評議員会の開催

第1回評議員会 令和3年6月21日（月）

- ・令和3年度第1回理事会の概要報告・令和2年度事業・決算報告・監事監査報告
- ・評議員の選任、役員の変更等

### (3) 臨時理事会の開催

第1回臨時理事会 令和3年6月21日（月）

- ・理事長、専務理事の選定・理事長、専務理事の執行状況報告

### (4) 監事監査

令和2年度決算監査 令和3年5月14日（金）

### (5) 新型コロナウイルス感染症等拡大防止対策について

新型コロナウイルス感染症に伴う施設休館措置に加え、引続き公共施設ガイドラインに基づき、各種事業メニューやプログラムの内容に応じて感染リスクを減らす取組を実施した。

## 2 北海道立オホーツク流氷科学センターの事業報告

※人数集計区分について

- ・入館者 有料スペース利用者数【展示室、全天周ホール】
- ・入場者 フリースペース利用者数  
【多目的ホール、エントランスホール、3階展望室】
- ・参加者 イベント等の参加人数

### (1) 指定管理事業

#### ア) 施設の管理運営

##### ① 利用促進への取組

- ・展示室入館者については、新型コロナウイルス感染症防止ガイドラインに基づき、厳寒体験室や全天周ホールの人数制限や換気、防寒着、展示物等の衛生管理に配慮し、入館者の安全、安心を第一として対応した。

- ・Zoomによる流氷科学センター体験、職員による流氷解説など、地域間の移動によらない利用促進に取り組んだ。

- ・引き続き市内の通年利用可能な5施設観光共通セット券による個人客の利用

促進、流水科学センター年間パスポートによるリピーター強化を行った。  
【入館者状況】令和3年度入館者 17,235人  
(前年度15,080人 前年度対比 2,155人増)

②施設の開館日数

【営業日数 267日】(前年度296日 29日減) ※特別開館日を含む  
(緊急事態宣言により、5月17日～6月20日及び8月27日～9月30日までの計65日間の臨時休館及び1月12日大雪警報に伴う1日休館)

③特別営業の実施

夏休み期間や1月4日～3月末までの流水期は休館日なしで特別営業を実施  
【特別営業日数26日】(前年度 27日 1日減)

④団体利用者に向けた知識普及のため、職員による解説や実験メニューを実施し、利用者増を図った。

- ・エージェン트의道内外観光ツアーや市内着地型観光等利用者への知識普及  
【入館者 2,053人】(前年度 2,357人 304人減)
- ・小中及び高校科学研修、大学研修等への知識普及  
【入館者 869人】(前年度 552人 317人増)
- ・その他団体入館者  
【入館者 761人】(前年度 666人 95人増)

⑤GW、大型連休、夏、冬休みの期間などに、入館者促進を図る事業を実施し、誘客を図った。

- ・GW イベントの開催 開催期間 5月1日～5日  
【参加者 453人】(※前年度中止)  
GW期間中、スタッフによる流水解説、子ども向け流水絵本の配布、ドームシアター新作プレ上映などを実施した。



スタッフの流水解説



流水重さ当てクイズ

- ・夏のギザまつりの開催 開催期間 8月7日～15日  
【参加者 1,463人】(前年度265人 1,198人増 開催期間 8月11～15日)
- ・7月17日～8月14日の期間に、厳寒体験室で「流水重さ当てクイズ」を実施した。(昨年度実施期間 7月23日～8月16日)
- ・冬のギザ祭りの開催 開催期間 令和4年1月7日～10日  
【参加者 547人】(前年度137人 410人増 開催期間 1月9日～11日)  
冬休み期間の子どもを対象に、科学教室を実施。

- ・1月7日～2月13日の期間に、厳寒体験室で「流水重さ当てクイズ」を実施した。
  - ・2年ぶりに再開された「もんべつ流水まつり」の応援企画として、入場者にガラポンチャレンジゲーム、プラネタリウム無料観覧を実施した。
- 【参加者 257人】（前年度 実績なし 開催期間 2月11日～13日）



プラネタリウム上映



ガラポンチャレンジ

#### ⑥近隣町村・近隣施設・市内施設連携事業の実施

- ・市内観光施設共通入場セット券の販売
  - a) 3施設販売枚数 466件（前年度 749件 283件減）
 ※緊急事態宣言による閉館、流水科学センター及びとっかりセンターの工事により販売を1月まで中止した。
  - b) 5施設販売枚数（通年）12件（前年度 93件 81件減）  
（流水科学センター・オホーツクタワー・とっかりセンター・シーパラダイス・スカイタワーの利用共通券）

## （2）主催事業の実施

### ア）流水・海洋科学知識普及事業

#### ①科学の祭典の実施

- ・科学体験サイエンジャー（前「わくわく科学教室」の規模縮小事業）

【参加者 60人】（前年度中止） 実施日程 7月17日～18日

例年の大規模な科学の祭典を、感染対策を講じた人数限定の科学教室方式に変更し、学校教員、大学関係者等の協力を得て実施。

#### ②企画展等の開催 年1回

【入場者 1,239人】 開催期間 8月7日～26日（※前年度企画展中止）  
（前年度、展示室で特別展実施 入場者1,038人 9月19日～22日）

企画展「紋別と星～100万の星空体験～」を、JAXA、全国科学館連携協議会、余市宇宙科学館、陸別天文台の協力の元、紋別市立博物館、ガリンコタワー株式会社、紋別観光振興公社、生涯学習センターと連携し開催した。

宇宙服や天文写真の展示のほか、星空クルーズやプラネタリウム、メガスター投影会など関連事業を実施



宇宙服の展示



ペルセウス座流星群観察クルーズ

③出前講座の実施（企画展関連事業）

【参加者 69人】 実施日 8月13日

「ガリニコ号Ⅲで行くペルセウス座流星群観察クルーズ」をガリニコタワー(株)と(株)紋別観光振興公社連携で実施。参加者は流氷科学センターでプラネタリウムの星空解説を聞いた後、ガリニコ号に乗船し、専門ガイドスタッフの解説を受けながらペルセウス座流星群を鑑賞した。

④流氷科学講座の実施（企画展関連事業）

【参加者 215人】 実施日 3月5～6日

「100万の星空体験 プラネタリウム メガスターネオ投影会」を、機材開発者である大平貴之氏を講師として実施。

9月実施予定であったが、緊急事態宣言発出で中止となり、日程変更して実施した。申し込み開始後すぐに定員となり、投影回数を増加した。

第57回オホーツク流氷科学講座

## 100万の星空体験

100万個以上の星を投影する  
GIZA初の光学式  
プラネタリウムをぜひ!

電話にて  
予約  
受付中

開発者、大平貴之氏による開発秘話と共に、圧巻の星空をお楽しみください。  
双眼鏡(貸出あり)を使ってさらにメガスターの神髄を体感!

各回定員50名 **MEGASTAR・Neo 投影会** 参加費  
無料

**開催日** 3月5日(土) ①10:30～ ②13:30～ ③15:30～  
各回60分/対象:小学4年生以上 ※途中入退場はできません

**お子様向け**

**開催日** 3月6日(日) ~~10:30～11:00~~ 定員になりました  
各回定員50名 **追加上映決定!** 9:30～10:00 参加費  
無料

★注意事項★ ①途中入退場はできません ②小学校3年生以下程度対象です  
③小学校低学年以下のお子さまは保護者同伴でおねがいします



プラネタリウム・クリエイター  
大平 貴之

紋別での星がわかる!  
【紋別星見図録】  
プレゼント!  
※画像はイメージです。

メガスター投影会 広告

⑤フォーラムの実施（北海道大学観光学高等研究センターとの協同）※Zoom

【参加者 50人】 実施日 1月15日

北海道大学観光学高等研究センターの主催するフォーラムで、流氷科学センター所長、紋別市立博物館、市内ホテル関係者にて「資源の活用と保全から見るオホーツクの流氷観光の現在・過去・未来」をテーマにフォーラムを実施した。

紋別市観光の創生、地球の気候変動と観光などを各講師及びオブザーバーより発表、意見交換を実施。

## イ) その他

①流水水族館、クリオネ等展示環境を維持し入館者への知識普及を行った。

- ・ 随時、流水水族館の管理、クリオネ採取等により、展示環境を維持。  
3月14～15日に流水搬入を実施し、1～3tの流水、合計9個を設置した。



流水搬入の様子

②情報・資料の収集とその研究調査を行った。

③関連図書等の整備を行った。

④センター友の会「流水倶楽部」の活動支援を行った。

⑤近隣施設及び、海洋、雪氷研究機関等との連携を図った。

## (3) 市民開放事業

【入場者及び参加者状況】

※入場者→ 一定期間開催の展示会等見学者 参加者→主催事業への参加者

### ア) 地域住民、児童への知識普及の取組

①親子向け教室等の開催

- ・ GW 科学教室 453名 (前年度中止)
- ・ 夏の科学教室 【参加者 60人 7月17日～18日】  
(前年度 1,168人 1,108人減 7月25日～8月26日)
- ・ 冬の科学教室 【参加者 100人 開催期間 1月7日～10日】  
(前年度 20人 80人増 開催期間 1月9日～11日)
- ・ 企画展科学教室  
【参加者 29人 開催期間 8月7日～8日】 (※前年度中止)

※いずれもコロナ感染対策による人数制限を実施。

GW、夏、冬休み等に親子向けに実施する科学教室を、感染対策を講じながら少人数の入替方式で実施。

また、企画展関連事業として余市宇宙記念館職員による「私たちの知らない宇宙の生活」を実施し、宇宙食の解説などを行った。その他、夏の夜空のプラネタリウム上映を実施。

- ・春の科学教室「こちらひかり研究所」（前年度中止）

【参加者 120人 開催日 3月26日】



宇宙食など解説



夏休み親子科学教室

- ②自然体験、野外活動教室の開催（7月～2月まで 12回実施）

【参加者412人】（前年度 202人 210人増 7回実施）

市内や近隣地域学校に対して、ビーチコーミングや川の生き物観察の出前授業の他、ガリンコ号乗船による海洋生物の調査プログラムを実施

- ③第36回北方圏国際シンポジウムの協力（前年度中止）

- ・学術発表ビューイング第2会場の設置及び運営協力

- ④出前講座の実施

道内外の市町村へ講師を派遣し出前講座を行った。

【出前件数 12件】（前年度 8件 4件増）

派遣地域 紋別市[6件] 北見市、滝上町、全国 Zoom 講義等[6件]

## イ) 生活文化向上への取組

- ①ギザ映画会の開催（主催事業）

【参加者168人 4回実施】※【12月上映作品が定員を大幅に上回ったことで1月に再上映を実施】（前年度54人 114人増 1回実施）

市内の子どもや一般市民に対し、映画鑑賞の機会を提供することを目的に無料の映画上映会を実施した。今回はコロナウィルス感染防止の観点より、人数制限を実施していたが、申し込み数が大幅に上回ったことで急遽再上映を行った。

- ②主催文化活動事業の実施

- ・わいんどトレック展 7,039名 10月1日～31日開催（※前年度中止）

- ・全国流水絵手紙交流展 ※中止

（前年度 6月27日～7月26日 入場者 346人）

- ③市民文化活動支援の実施（展示会などの開催協力）

- ・4月1日～現在展示中 紋別高等養護学校生徒の製品展示

[会場エントランスホール] 主催者：紋別高等養護学校

- ・4月1日～現在展示中 紋別養護学校児童・生徒の作品展示

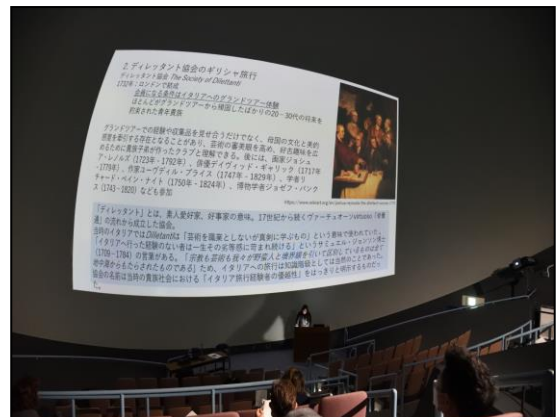
[会場エントランスホール] 主催者：紋別養護学校

- ・4月1日～11日 写真展「オホーツク物語」[会場 多目的ホール]

- ・ 【入場者 84人】 主催者：フォト紋別
- ・ 5月1日～15日・6月22日～7月31日  
湧別カメラクラブ写真展-オホーツクの四季-
- ・ 【入場者 608人】 【会場 多目的ホール】 主催者：湧別カメラクラブ
- ・ 10月2日～17日 層雲峡・オホーツクシーニックバイウェイ原画展
- ・ 【入場者 527人】 会場多目的ホール 主催者：紋別観光振興公社観光事業課
- ・ 11月10日～12月9日 「木の香こがし絵展」【会場 多目的ホール】
- ・ 【入場者 591人】 (前年度 321名 270人増 開催期間 10月2日～29日) 主催者：紋別焼き絵サークル
- ・ 1月4日～2月4日 コムケ写真展～コムケ案内人が出合った自然風景～  
【会場 多目的ホール】
- ・ 【入場者 249人】 (前年度 369名 120人減 開催期間 1月4日～2月4日) 主催者：コムケの会
- ・ 2月11日～2月28日
  - ┌ 流水織物展 主催者：もんべつ織物サークル ルピナス
  - └ 第36回北方圏国際シンポジウムポスター展 主催者：北方圏国際シンポジウム実行委員会  
【同会場で同時開催：多目的ホール】
- ・ 【入場者 336人】 (前年度 182人 154人増 開催期間 2月11日～28日)
- ・ 2月27日～28日 日本国際観光学会紋別地方定例会 (※新規)  
【会場 ドームシアター】
- ・ 【発表者 16人】 主催者：一般社団法人日本国際観光学会  
※紋別で初めて実施する観光学研究団体の研修会であり、紋別市、オホーツクガリンコタワー(株)と共に、紋別の観光に関する意見交換、研究発表会場の提供、実施協力を行った。
- ・ 3月6日～21日「きりえ展 ～白と黒の表現に色彩を加え～」 (※新規)
- ・ 【入場者 253人】  
【会場多目的ホール】 主催者：紋別きりえクラブ  
市内の「紋別きりえクラブ」により製作された、繊細で美しい切り絵の世界が楽しめる作品展
- ・ 3月26日～(4月24日まで) 写真展「オホーツク物語3」【会場 多目的ホール】
- ・ 【入場者 113人】 主催者：フォト紋別
- ・ エントランスホールでのポスター展等への協力  
【12月18日～令和4年3月31日】  
興部高校「オホーツク海と海洋ゴミ問題～SDGsの視点から～」  
【1月4日～3月21日】  
紋別市立紋別小学校3年生が作った紋別パンフレット展示



シーニックバイウェイ原画展



日本国際観光学会研修会研究発表



#### (4) 広報活動事業

インターネットや発刊物による周知の他、市内近隣市町村との連携で広告やプロモーション活動によるPRを実施した。

今年度は、WEBよりリモート見学の手法によるPRを実施。

- ①ホームページ、流氷なう、フェイスブック、職員ブログ等による情報提供  
【アクセス数 130,133件】 (前年度129,493件 640件増)
- ②「ギザだより」の発行 (6、9、12、3月 400部 年4回発行)
- ③道内外主要観光施設等に対し、ポスター、チラシ設置等によるPRを行った。
- ④道内外旅行代理店へのPR
  - ・随時、旅行代理店商談会や関連団体との営業活動を行った。
- ⑤市内学校に対し開催事業の情報提供を行った。
- ⑥流氷、クリオネ等提供による観光PRの協力を随時行った。
  - ・流氷やクリオネ提供の他、テレビ出演などメディア対応を行った。



HTB「錦鯉が行く！流氷のりのりツアー」



Uhb「男旅」

#### (5) 事業強化の取組

利用者アンケート及び広聴事業の実施により利用者のニーズに応えた。

- ①一般来館者アンケートの結果【66件 満足度95.9%】
- ②ご意見箱を設置し、ご意見、ご要望を聴取した。  
【苦情2件】 道の駅に関する申出等

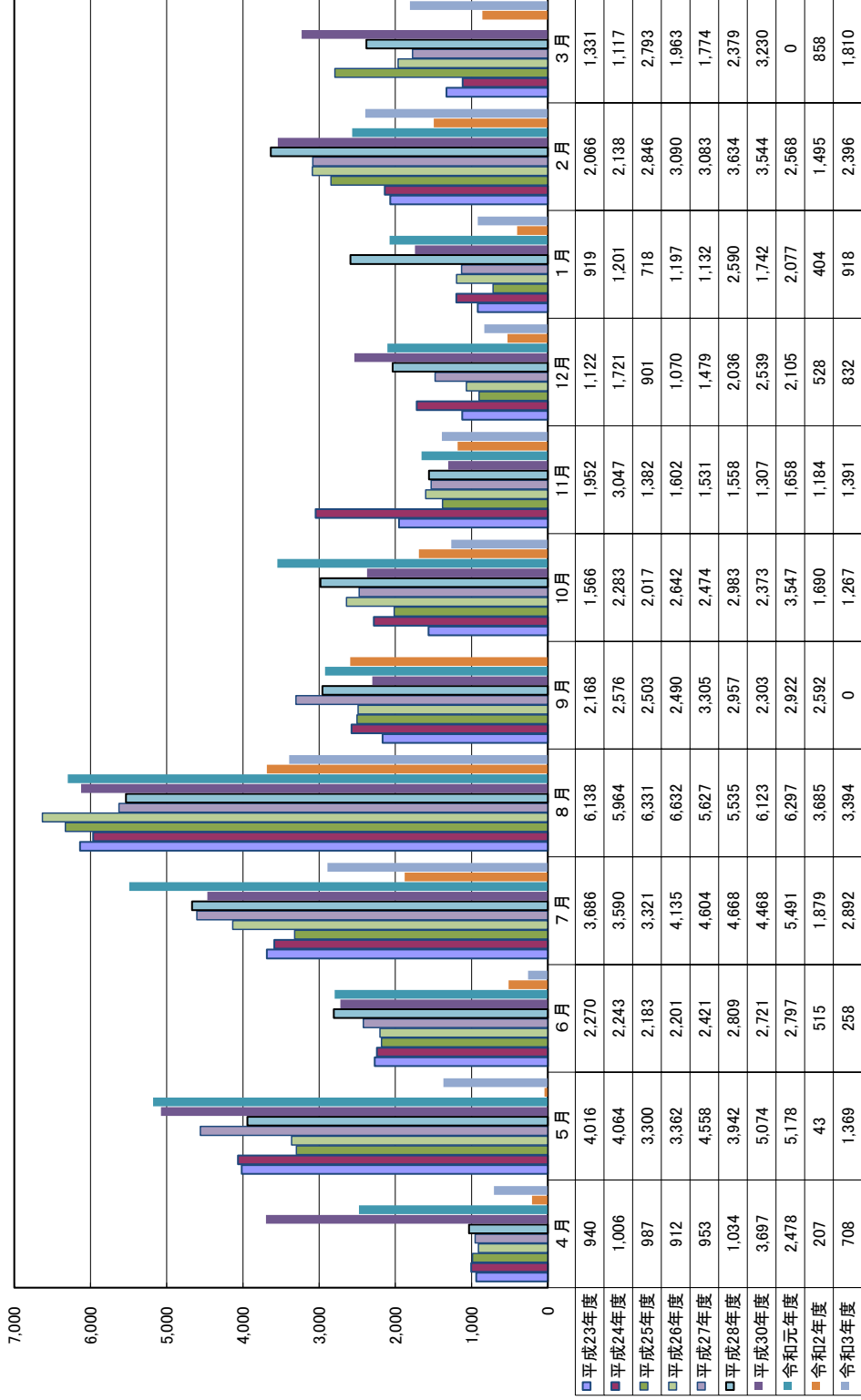
#### (6) 北海道による大規模改修について

令和4年1月まで屋上防水、外壁等改修工事を実施。

(別記1) 令和3度 オホーツク流水科学センター開館状況

項目	開館日	開館時間	休館日
通常開館	火曜日～日曜日	9時30分～16時30分	月曜日・祝日の翌日・年末年始
特別開館			
項目	期間	開館時間	延長日数
時間延長	4月1日～3月31日	9時00分～17時00分	267日
項目	開館日		休館日
臨時開館 日数 26日	4月30日(金)	9時00分～17時00分	祝日の翌日
	5月6日(木)	9時00分～17時00分	祝日の翌日
	5月10日(月)	9時00分～17時00分	月曜日
	7月19日(月)	9時00分～17時00分	月曜日
	7月24日(土)	9時00分～17時00分	祝日の翌日
	7月26日(月)	9時00分～17時00分	月曜日
	8月2日(月)	9時00分～17時00分	月曜日
	8月10日(火)	9時00分～17時00分	祝日の翌日
	8月16日(月)	9時00分～17時00分	月曜日
	8月23日(月)	9時00分～17時00分	月曜日
	11月1日(月)	9時00分～17時00分	月曜日
	11月4日(木)	9時00分～17時00分	祝日の翌日
	11月24日(水)	9時00分～17時00分	祝日の翌日
	1月11日(火)	9時00分～17時00分	祝日の翌日
	1月17日(月)	9時00分～17時00分	月曜日
	1月24日(月)	9時00分～17時00分	月曜日
	1月31日(月)	9時00分～17時00分	月曜日
	2月7日(月)	9時00分～17時00分	月曜日
	2月12日(土)	9時00分～17時00分	祝日の翌日
	2月14日(月)	9時00分～17時00分	月曜日
	2月21日(月)	9時00分～17時00分	月曜日
	2月24日(木)	9時00分～17時00分	祝日の翌日
	3月7日(月)	9時00分～17時00分	月曜日
	3月14日(月)	9時00分～17時00分	月曜日
	3月22日(火)	9時00分～17時00分	祝日の翌日
	3月28日(月)	9時00分～17時00分	月曜日

### オホーツク流水科学センター入館者の状況（令和3年度）



区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	累計
平成23年度	940	4,016	2,270	3,686	6,138	2,168	1,566	1,952	1,122	919	2,066	1,331	28,174	817,212
平成24年度	1,006	4,064	2,243	3,590	5,964	2,576	2,283	3,047	1,721	1,201	2,138	1,117	30,950	848,162
平成25年度	987	3,300	2,183	3,321	6,331	2,503	2,017	1,382	901	718	2,846	2,793	29,282	877,444
平成26年度	912	3,362	2,201	4,135	6,632	2,490	2,642	1,602	1,070	1,197	3,090	1,963	31,296	908,740
平成27年度	953	4,558	2,421	4,604	5,627	3,305	2,474	1,531	1,479	1,132	3,083	1,774	32,941	941,681
平成28年度	1,034	3,942	2,809	4,668	5,535	2,957	2,983	1,558	2,036	2,590	3,634	2,379	36,125	977,806
平成29年度	2,014	5,018	2,794	5,059	6,577	2,153	2,458	1,182	2,021	2,199	2,973	3,328	37,776	1,015,582
平成30年度	3,697	5,074	2,721	4,468	6,123	2,303	2,373	1,307	2,539	1,742	3,544	3,230	39,121	1,054,703
令和元年度	2,478	5,178	2,797	5,491	6,297	2,922	3,547	1,658	2,105	2,077	2,568	0	37,118	1,091,821
令和2年度	207	43	515	1,879	3,685	2,592	1,690	1,184	528	404	1,495	858	15,080	1,106,901
令和3年度	708	1,369	258	2,892	3,394	0	1,267	1,391	832	918	2,396	1,810	17,235	1,124,136

入館者数 17,235人（前年度対比 2,155人増） 〈北海道要求入館者数 34,700人 目標未達〉

## オホーツク流水科学センター

### 令和3年度 施設の利用者・利用料金の収入の状況

区 分			人 数	金 額
展 示 室 の み	個 人	大 人	5,829 人	2,390,600 円
		高校・大学生	440 人	64,050 円
		共通セット券	191 人	66,850 円
	団 体	大 人	271 人	94,850 円
		高校・大学生	14 人	1,680 円
	小 計		6,745 人	2,618,030 円
展 示 ア ス ト ロ セ ツ ト	個 人	大 人	1,790 人	1,407,850 円
		高校・大学生	154 人	37,700 円
		共通セット券	291 人	183,100 円
	団 体	大 人	667 人	400,200 円
		高校・大学生	246 人	49,200 円
	小 計		3,148 人	2,078,050 円
全 天 周 の み	個 人	大 人	8 人	3,600 円
		高校・大学生	0 人	0 円
	団 体	大 人	193 人	67,550 円
		高校・大学生	0 人	0 円
	小 計		201 人	71,150 円
年 間 パ ス ポ ー ト	個 人	大 人	236 人	115,000 円
		高校・大学生	3 人	0 円
	小 計		239 人	115,000 円
合計			10,333 人	4,882,230 円
免除者計			2,905 人	－ 円
無料者計			3,997 人	－ 円
合計			6,902 人	－ 円
総合計			17,235 人	4,882,230 円

広報・PR等の実施状況

No. 1

実施・掲載日	実施内容	備考
4月～3月	紋別空港施設情報看板設置	紋別空港内
4月1日	「フリーペーパー道の駅SPRING vol.07」情報掲載	北海道内
4月12日	STVラジオ「まるごと！エンタメーション」出演	北海道内
4月25日	「グラフ旭川」5月号広告掲載	旭川地区
4月	「民友新聞」月極広告掲載	遠紋地区
5月1日	「広報もんべつ5月号」厳寒体験室リニューアル掲載	紋別地区
6月17日	紋別生涯学習ちゃんねる「透明な氷の作り方や水の性質について」You tube 動画配信	WEB
6月	「民友新聞」月極広告掲載	
7月12日	NHK「あさいち」展示室生中継放送 出演	全国
7月	「民友新聞」月極広告掲載	遠紋別地域
8月4日	日経BPマーケティング「日経トレンドィ9月号」情報掲載	全国
8月1日～8月6日	北海道新聞朝刊「流水科学センター・ガリンコタワー」合同広告掲載	旭川・北見版
8月3日	漂着物学会会報20周年記念号「どんぶらこ」センター事業活動記事投稿	全国
8月	「民友新聞」月極広告掲載	遠紋地域
9月14日	北海道庁「北海道デジタルミュージアム」周遊ルート案 ウェブページ掲載	WEB
9月15日	観光施設PR動画配信（紋別市教育委員会生涯学習課SNS動画サイト）	WEB
10月3日	NHK「ビーチコーミング」取材対応	全道
10月19日	みらいパブリッシング「世にも奇妙な博物館」施設情報掲載	全国
10月、11月発行予定	雷鳥社「国内えりすぐり道の駅紹介本」（仮）	全国
10月下旬	昭文社「まっぴるマガジン 冬の北海道23'」情報掲載	全国
10月中旬	「美しい日本へ絶景の旅」情報掲載	全国
10月中旬	NEXCO東日本「北海道ドライブガイド」秋冬版情報掲載	全国及びWEB公開
10月	「民友新聞」月極広告掲載	遠紋地域
11月3日	NHK「バーチャルクイズバラエティ未来王2030」クリオネ捕食映像提供	全国
11月11日	フジテレビ「奇跡体験！アンビリバボー」取材協力	全国
11月15日	「北方ジャーナル12月号」広告掲載	北海道
11月30日	NHK「ほっとニュース北海道」取材協力	道内
11月	「民友新聞」月極広告掲載	遠紋地域

実施・掲載日	実施内容	備考
12月19日	uhb「男旅 EXILE 20周年SP オホーツクの旅」出演	全道 出演
12月7日	STV「どさんこワイド」道の駅ランキング取材協力	全道 出演
12月15日	「月刊クオリティ1月号」広告掲載	北海道
12月22日	JTB北海道団体販売課主催デジタルコンテンツ体験会出演	全国（リモート）
12月	「民友新聞」月極広告掲載	遠紋地域
1月1日	北海民友新聞「年賀広告」掲載	遠紋地区
1月3日	北海道新聞朝刊「年賀広告」掲載	遠紋地区
1月19日	フジテレビ「めざましエイト」取材協力内容放送	全国
1月20日	「北海道じゃらん2021.2月号」広告掲載	全道
1月6日	NHK「にっぽん列島夕方ラジオ 北海道まるごとラジオ」出演	全国 出演
1月	「民友新聞」月極広告掲載	遠紋地域
2月16日	北海道新聞夕刊「流水鳴き」取材協力記事掲載	北網地域
2月19日	福井テレビ「なんだー？ワンダー！」電話収録出演	福井県内 出演
2月	「民友新聞」月極広告掲載	紋別地区
3月8日	「るるぶ 知床 阿寒 釧路湿原 網走」情報掲載	全国
3月15日	NHK「ほっとニュース北海道」出演	全国 出演
3月16日	「るるぶドライブ北海道ベストコース23」情報掲載	全国
3月19日 3月26日	HTBテレビ「錦鯉がいく！流水のりのりツアー」出演	全道 出演
3月25日	BSフジ「ニッポン美景めぐり」出演	全国 出演
3月	「民友新聞」月極広告掲載	紋別地区

調査研究実績（論文・発表等）

発刊・発表時期等	件数	種類	内容	著者・発表・協力
R3.4-5	1件	フランス科学誌： SOCIALTER No. 45 AVRIL - MAI 2021	温暖化によるオホーツク海の流水減少： COUP DE CHAUD EN MER D' OKHOTSK	高橋修平（取材協力）
R3.5	1件	国際学会誌：Polar Science, 29 (100687), 1-9	科学研究成果の社会貢献：Contribution of scientific results to society. Case studies of UArctic activity in Greenland and symposium in Mombetsu in Japan.	高橋修平（論文発表）
R3.9	1件	漂着物学会 会報	流水科学センターでのビーチコーミング 事業紹介	桑原（執筆）
R3.9	1件	日本極地振興会誌： 「極地」113号、89-96.	科学館探訪：北海道立オホーツク流水科 学センター —流水から極地まで—	高橋修平（執筆）
R3.9.15	1件	2021年度日本雪氷学会功績 賞受賞記念	功績賞を受賞して～雪氷学会と私～	高橋修平（受賞記念講演）
R3.9.19	1件	日本バントス学会・日本プ ラクトン大会合同大会 オ ンライン	時空間スケールにおけるオホーツク海の ハダカカメガイ属の分布	山崎、桑原、高橋（発表）
R3.9.20	1件	国際ソロプチミストアメリ カ日本北リジョン第36回3 クラブ合同セミナー	流水から地球環境を考える	高橋修平（資料提供）
R3.10.25	1件	研究集会「縁辺海と外洋と を繋ぐ対馬暖流系の物理・ 化学・生物過程」	オホーツク海沿岸におけるクリオネの 分布から見た沿岸海洋学	山崎、桑原、高橋（執筆）
R3.12	1件	ちりぼたんvol.52,(1)	冬期オホーツク海における冷水性翼足類 の沿岸と沖合における分布	山崎、桑原、高橋（発表）
R3.12.20	1件	2021年度北極研究協働推進 拠点研究者コミュニティ支 援事業共同研究集会	北極探検の歴史	高橋修平（発表）
R4.1.15	1件	観光創造フォーラム「資源の 活用と保全から見るオホーツクの流 水観光の現在・過去・未来」	流水から地球環境変化を考える 流水は「絶滅危惧種」？	高橋修平（発表）
R4.3	1件	HARU（フリーペーパー） インタビュー記事	紋別は流水研究国際都市 ～"青田イズ ム"を引き継ぐ4人の科学者たち～	高橋修平、桑原尚司 （取材協力）
R4.3.30 -4.4	1件	北海道新聞（オホーツク 版）記事	「旅する流水」（5回連載）	高橋修平（依頼執筆）
計	13件			
合計	13件			

### 3 紋別市健康プールの事業報告

#### (1) 指定管理事業

##### ア) 施設の管理運営

###### ① 利用促進の取組

新型コロナウイルス感染症等拡大防止対策として、フィットネス講座やトレーニング室、サウナ室などの利用制限などを実施したほか、来館前の検温・健康チェック、施設利用時のマスク着用・手指消毒の徹底その他ソーシャルディスタンス等の周知に取り組んだところであります。

また、昨年に引き続き、水泳競技大会の規模縮小や合宿中止があったもののスイミングスクールやフィットネス講座の参加者増など市民の自粛行動の緩和が伺え、前年に比べ2,311人増の年間利用者数43,128人となった。

###### 【入館者状況】

令和3年度入館者 43,128人

(前年度40,817人前年比2,311人増)

- ・団体利用については、5団体84人の利用があった。(前年度3団体66人利用 前年比2団体18人増)
- ・紋別市スポーツ合宿誘致事業補助施設として、7団体68人の利用があった。(前年度9団体70人利用 前年比2団体2人減)



###### ② 施設の開館日

【営業日数 252日】(前年度273日)

(緊急事態宣言により、5月17日～6月20日及び8月27日～9月30日までの計61日間臨時休館、1月12日大雪警報に伴う臨時休館、2月8日ボイラー改修に伴う臨時休館)

###### ③ 特別営業の実施

祝日の翌日休館日の特別営業を24年度より実施している。

夏休み繁忙期含め、年間14日の特別営業を実施した。(別記1)

※前年度 特別営業日数9日

#### イ) 各種水泳競技大会及び水泳強化合宿への協力

##### ① 水泳競技大会

- ・4月25日(1日間開催)

「第30回オホーツクジュニア水泳競技大会」

※北海道水泳連盟公認大会

全道各地より【参加者 385人】

(前年度228人 前年度対比157人増)

- ・11月28日(1日間開催)

「第11回オホーツク短水路水泳競技大会」※北海道水泳連盟公認大会

全道各地より【参加者285人】(前年度197人 前年度対比88人増)

- ・12月12「第46市民水泳大会兼記録会」

市民及び近隣市町村【参加者55人】

(前年度55人前年度対比0人)

- ・3月20日「第26回オホーツク春季水泳競技大会」

全道各地より【参加者124人】(前年度118人 前年度対比6人増)





- ② 水泳強化合宿
  - 5月北大水泳部強化合宿 【今期中止】（前年度開催無し）
  - 8月イトマン北海道ブロック強化合宿【今期中止】（前年度開催無し）
- ③ 市内小中学校水泳授業への協力
  - 6月末から9月末までの期間、市内小学校の水泳授業開催の協力をした。
  - 各学校の児童、教員合わせて【利用者 1,201人】
  - （前年度1,190名 前年度対比11人増）

## （2）主催事業の実施

### ア）スポーツ振興及び健康増進事業の実施

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、スイミングスクールにおいては年間5期開催を4期に、フィットネス講座及び外部講師派遣講座には一部人数制限を導入したほか9月開催分は中止とした。

- ① 初心者対象スイミングスクールの開催（1期8～16回 4期開催）



- ・【幼児から一般までの受講者数 391人】  
（前年度312人 前年比79人増）
- ・短期スイミング講座の開催（3日間 年4回開催）  
【幼児、小学生の初心者対象 104人】  
（前年度84人 前年比20人増）

- ② 泳力向上者対象スイミングスクールの開催（1期8～16回 4期開催）

- ・【幼児から一般までの受講者数 558人】  
（前年度434人 前年比124人増）

- ③ 各種フィットネス講座の開催（中学生から一般対象 12講座）

- ・【受講者 計 1,788人】  
（前年度1,292人 前年比496人増）

- ④ 外部施設指導派遣

- ・今期派遣なし  
（前年度NPO法人紋別市体育協会運動教室 3期24回延べ153人）

### イ）イベント開催事業

- ① 31thアニバーサリーの開催

昨年に引き続きコロナ対策として、1日開催の集客イベントを避け、来場いただいた利用者にスクラッチくじ（12月14～19日）とガチャガチャ（12月21～26日）を引いてもらい各種景品が当たる企画を実施した。

- ② 記録会の開催

今年度実施なし  
（前年度ステア秋季記録会19人）



## （3）その他の事業

- ① 高齢者等の送迎について

11～3月までプールを利用する高齢者等の交通手段として送迎を実施した。

- ・【送迎利用者回 30回 301人】  
（前年度32回162人 前年比139人増）

#### (4) 広報活動

- ① 新聞、観光雑誌等への広告掲載  
「年賀広告紋別特集～道新オホーツク管内版、北海民友新聞」  
「ホワイトペッパー～年間8回掲載 各 26,000 部」
- ② 「ステアだより」の発行（毎月250部）
- ③ 「もんべつ広報」へのステア情報掲載（毎月 12,000 部）
- ④ ステアホームページ
- ⑤ フェイスブックでの事業案内
- ⑥ SNSによるスクール生への休校通知
- ⑦ 水泳競技大会プログラム広告（年間2回 計540部）

#### (5) 事業強化の取組

- ① ご意見箱設置  
【苦情7件】※監視員の言葉使いや競技プールレーンでの長話等。
- ② ホームページ掲示板などでご意見ご要望を徴収した。  
【掲示板記載なし】
- ③ 利用者アンケート  
【今年度実施なし】

※その他、新型コロナウイルス感染拡大防止や大規模改修に伴う利用制限など口頭での苦情や緩和要望、ご意見等にも丁寧に説明しご理解いただいた。

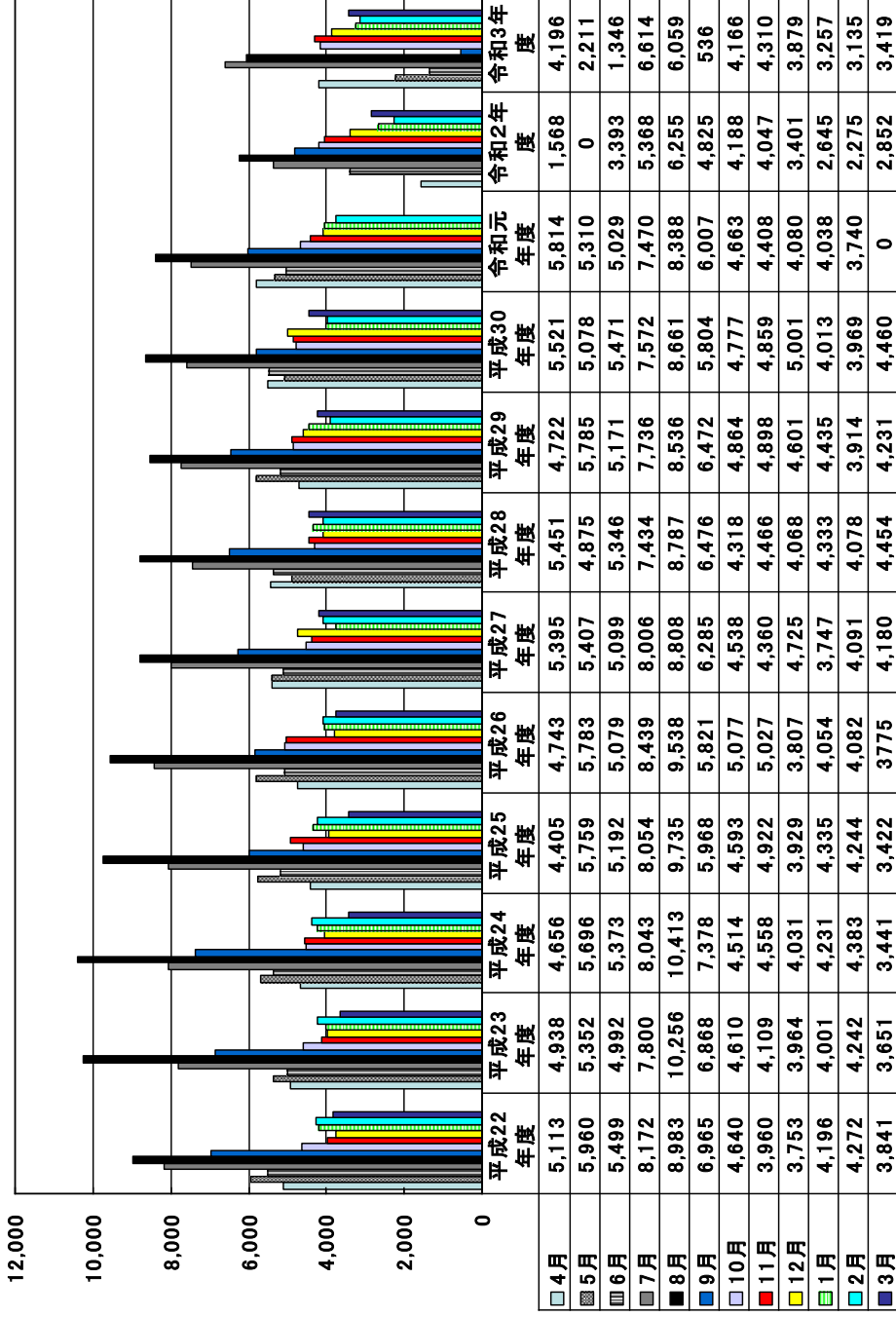
#### (6) 紋別市による大規模改修について

- ・プール内照明のLED化
- ・3台中最も古いボイラーの取替
- ・天窓改修工事（3階ウォータースライダー及び2階フィットネスルーム）

(別記1)

特別営業開館日（年間14日 計2,545名）（前年9日 計1,519名）				
項目	開館日	開館時間	入館者	備考
休館日の開館	4月30日(金)	13:00~21:00	88名	ゴールデンウィーク期間のため
	5月6日(木)	10:00~21:00	150名	スイミングスクール開催のため
	7月24日(土)	10:00~21:00	429名	夏期繁忙期のため
	8月2日(月)	10:00~21:00	129名	夏休み繁忙期のため
	8月9日(月)	10:00~21:00	208名	夏休み繁忙期のため
	8月16日(月)	10:00~21:00	178名	夏休み繁忙期のため
	8月11日(火)	10:00~21:00	289名	施設利用促進を図るため
	9月23日(水)	10:00~21:00	162名	スイミングスクール実施のため
	11月4日(木)	13:00~21:00	182名	スイミングスクール実施のため
	11月24日(水)	13:00~21:00	182名	スイミングスクール実施のため
	1月11日(火)	13:00~21:00	167名	スイミングスクール実施のため
	2月12日(土)	10:00~21:00	119名	施設利用促進を図るため
	2月24日(木)	13:00~21:00	166名	施設利用促進を図るため
3月22日(火)	13:00~21:00	96名	施設利用促進を図るため	

# 紋別市健康プール入館者の状況（令和3年度）



年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
平成22年度	5,113	4,938	4,656	4,743	5,395	5,451	4,722	5,521	5,814	1,568	4,196	3,841	65,354
平成23年度	4,938	5,352	5,696	5,759	5,407	4,875	5,785	5,078	5,310	0	2,211	3,651	64,783
平成24年度	4,405	4,992	5,373	5,192	5,099	5,346	5,171	5,471	5,029	3,393	1,346	3,441	67,053
平成25年度	4,743	7,800	8,043	8,054	8,439	7,434	7,736	7,470	7,470	5,368	6,614	4,242	64,558
平成26年度	5,395	5,079	5,099	8,006	8,008	8,787	8,536	8,388	6,007	6,255	6,059	4,082	65,225
平成27年度	5,451	5,407	5,099	5,346	5,171	5,471	5,471	5,471	5,029	3,393	1,346	3,441	64,641
平成28年度	4,722	7,800	8,043	8,054	8,439	7,434	7,736	7,470	7,470	5,368	6,614	4,242	65,225
平成29年度	5,395	5,079	5,099	8,006	8,008	8,787	8,536	8,388	6,007	6,255	6,059	4,082	64,641
平成30年度	5,451	5,407	5,099	5,346	5,171	5,471	5,471	5,471	5,029	3,393	1,346	3,441	64,086
令和元年度	4,722	7,800	8,043	8,054	8,439	7,434	7,736	7,470	7,470	5,368	6,614	4,242	65,365
令和2年度	5,521	5,078	5,471	7,572	8,661	5,804	5,804	4,777	4,859	5,001	4,460	4,460	65,186
令和3年度	5,814	5,310	5,029	7,470	8,388	6,007	6,007	4,408	4,408	4,038	3,740	2,275	58,947
令和3年度	4,196	2,211	1,346	6,614	6,059	536	4,166	4,310	3,879	3,257	3,135	3,419	43,128

入館者数 43,128人（前年度対比 2,311人増）

令和3年度 紋別市健康ボール管理運営受託事業実績

1. 令和3年度使用料徴収実績

(単位 円)

徴収区分	遊戯ボール				競技ボール				オープン券				全館専用利用	特別利用	使用料徴収金額
	一般大学	高校生	中学生	小学生以下	一般大学	高校生	中学生	小学生以下	一般大学	高校生	中学生	小学生以下			
1回券	3,077,500	52,000	148,500	1,023,200	307,400	6,875	15,400	5,375,000	0	2,700	1,065,800	35,000	334,000	333,200	12,850,075
回数券	275,000	0	0	414,000	384,000	0	500	5,375,000	0	2,700	1,065,800	35,000	334,000	333,200	12,850,075
合計	3,352,500	52,000	148,500	1,437,200	691,400	6,875	15,900	5,375,000	0	2,700	1,065,800	35,000	334,000	333,200	12,850,075

2. 令和3年度月別別利用実績

(単位 人)

区分	競技ボール												合計	利用率	備考
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月			
男性	1,932	987	620	3,191	3,016	293	1,871	2,060	1,914	1,645	1,537	1,669	20,735	48.08%	
女性	2,264	1,224	726	3,423	3,043	243	2,295	2,250	1,965	1,612	1,598	1,750	22,393	51.92%	
合計	4,196	2,211	1,346	6,614	6,059	536	4,166	4,310	3,879	3,257	3,135	3,419	43,128	100.00%	

3. 令和3年度使用区分別利用実績

(単位 人)

区分	全館利用者						競技ボール利用者						合計
	一般大学	高校生	中学生	小学生	幼児	小計	一般大学	高校生	中学生	小学生	幼児	小計	
男性	11,614	128	301	6,059	1,093	19,195	1,322	22	40	140	16	1,540	20,735
女性	13,957	67	276	5,255	1,169	20,724	1,523	14	13	100	19	1,669	22,393
合計	25,571	195	577	11,314	2,262	39,919	2,845	36	53	240	35	3,209	43,128

平成2年度	平成(平成2年12月23日)	利用者数	26,262	平成18年度	(平成18年4月1日)	利用者数	69,285
平成3年度	平成(平成3年4月1日)	利用者数	86,954	平成19年度	(平成19年4月1日)	利用者数	66,572
平成4年度	平成(平成4年4月1日)	利用者数	93,152	平成20年度	(平成20年4月1日)	利用者数	65,756
平成5年度	平成(平成5年4月1日)	利用者数	90,483	平成21年度	(平成21年4月1日)	利用者数	64,064
平成6年度	平成(平成6年4月1日)	利用者数	97,611	平成22年度	(平成22年4月1日)	利用者数	65,354
平成7年度	平成(平成7年4月1日)	利用者数	95,190	平成23年度	(平成23年4月1日)	利用者数	64,783
平成8年度	平成(平成8年4月1日)	利用者数	92,683	平成24年度	(平成24年4月1日)	利用者数	66,717
平成9年度	平成(平成9年4月1日)	利用者数	92,655	平成25年度	(平成25年4月1日)	利用者数	64,558
平成10年度	平成(平成10年4月1日)	利用者数	90,256	平成26年度	(平成26年4月1日)	利用者数	65,225
平成11年度	平成(平成11年4月1日)	利用者数	92,735	平成27年度	(平成27年4月1日)	利用者数	64,641
平成12年度	平成(平成12年4月1日)	利用者数	84,169	平成28年度	(平成28年4月1日)	利用者数	64,086
平成13年度	平成(平成13年4月1日)	利用者数	80,472	平成29年度	(平成29年4月1日)	利用者数	65,365
平成14年度	平成(平成14年4月1日)	利用者数	80,181	平成30年度	(平成30年4月1日)	利用者数	65,186
平成15年度	平成(平成15年4月1日)	利用者数	75,473	平成31年度	(平成31年4月1日)	利用者数	58,947
平成16年度	平成(平成16年4月1日)	利用者数	71,620	令和元年度	(平成31年4月1日)	利用者数	40,817
平成17年度	平成(平成17年4月1日)	利用者数	69,190	令和2年度	(令和2年4月1日)	利用者数	43,128
				令和3年度	(令和3年4月1日)	利用者数	2,313,570

#### 4 紋別生涯学習センターの事業報告

##### (1) 指定管理事業

##### ・施設の管理運営

##### ① 利用促進の取組

新型コロナウイルス感染症拡大を受け、5月17日～6月20日及び8月28日～9月30日の臨時休館をはじめ、主催事業の一部中止となるなか、利用者定員数の半減措置を行い、さらにアクリル板の設置や手指消毒の徹底など、万全な感染対策を取ったうえで青少年を対象とした各種自然体験活動や科学体験活動、主催では初となる語学研修「English Camp」および市民への施設開放事業である「LiLA Anniversary」を行った。

また、青少年団体の日帰り利用や小中学校による宿泊研修、および高校部活動での宿泊利用の増加があった。

その結果、令和3年度の延利用者数は6,233人となり、前年度（延5,194人）より1,039人（約20%）の増となった。一方で、過去最高数であった令和元年度（延9,117人）より2,884人（約32%）の減となった。

##### 【利用状況】

令和3年度 321団体 6,233人  
 令和2年度 302団体 5,194人  
 令和元年度 457団体 9,117人

##### 令和3年度比較

前年度より 1,039人（20%）増  
 前々年度より 2,884人（32%）減

※別表1～4参照

区分	学 校						社会教育団体				その他			合計	
	小学校	中学校	高等学校	特別支援	大学等	計	青少年	一般	その他	計	保育所等	企業一般	主催共催		
日帰者数	12	61	40	1	0	114	2,776	68	0	2,844	0	520	240	3,718	
実宿泊者数	273	65	151	45	61	595	243	0	17	260	0	40	96	991	
延宿泊者数	273	65	264	45	398	1,045	282	0	17	299	0	80	100	1,524	
延利用者数	558	191	455	91	459	1,754	3,301	68	34	3,403	0	640	436	6,233	
利用団体数	日帰団体数	1	3	4	1	0	9	115	4	0	119	0	60	15	203
	実宿泊団体数	12	3	7	2	4	28	12	0	1	13	0	1	7	49
	延宿泊団体数	12	3	13	2	15	45	13	0	1	14	0	2	8	69
	延団体数	25	9	24	5	19	82	140	4	2	146	0	63	30	321

##### ② 特別開館の実施（別紙1）

利便性向上を図り連休期間、祝日、長期休暇期間は、特別開館を実施した。

【特別開館日数 21日】（前年度 23日）

##### ③ 施設の開館

【開館総日数 256日】（前年度 279日）※特別開館日を含む

##### ④ 災害対策、感染症対策における臨時休館

【臨時休館日数 70日】（前年度 39日）

（緊急事態宣言により、5月17日～6月20日及び8月28日～9月30日まで計69日間臨時休館、1月12日大雪警報に伴う臨時休館）

## (2) 主催事業の実施

青少年教育として、小学生から大人を対象とした体験学習活動を実施した。新型コロナウイルス感染症の影響により、実施内容の変更や参加人数の制限等を行った。また一部事業では、管内市内における感染状況等を考慮し、実施を中止とした。

※主催・自主事業 21 事業 30 回を実施（うち 12 回は感染症対策のため、中止）

### ア) Teen's Grow-up Camp 十代のためのキャンプ

参加対象 中学生、高校生

実施場所 森林公園、コムケ湖畔、生涯学習センター他

《第1回》開催日 4月24日（土）～25日（日）

参加者 8名

内容 自然観察、調理活動 他

《第2回》開催日 9月18日（土）～19日（日）

参加者 ※感染症対策のため、中止

内容 自然観察、キャンプ活動

《第3回》開催日 3月20日（日）～21日（月）

参加者 ※感染症対策のため、中止

内容 異年齢の他者との交流、調理実習



### イ) わくわくチアーズ

参加対象 小学校低学年（小学1～3年生）

実施場所 生涯学習センター、ホワイトビーチ他

《第1回》 わくわく！リラであそぼう！

開催日 5月23日（日）

参加者 ※感染症対策のため、中止

内容 コミュニケーションゲーム 他

《第2回》 わくわく！コムケたんけん隊

開催日 6月19日（土）

参加者 ※感染症対策のため、中止

内容 自然観察、ネイチャーゲーム 他

《第3回》 わくわく！海辺のいきものみ～つけた！

開催日 8月3日（火）

参加者 15名

内容 海辺の生き物観察

《第4回》 わくわく！たき火にチャレンジ！

開催日 10月2日（土）・10日（日）

参加者 延べ29名

内容 焚き火体験

《第5回》 わくわく！カラダうごかし隊！

開催日 11月6日（土）

参加者 14名

内容 軽スポーツ活動、タグラグビー

《第6回》 わくわく！クリスマス大作戦

開催日 12月6日（土）

参加者 20名



内 容 クラフト活動 他  
《第7回》 わくわく！リラでおとまり会  
開催日 3月 5日（土）～3月 6日（日）  
3月13日（土）～3月14日（日）  
参加者 ※感染症対策のため、中止  
内 容 集団生活 宿泊体験 他

ウ) 天体観測 銀河のささやき  
参加対象 親子(幼児と保護者)、小学生～大人  
実施場所 流水科学センター、生涯学習センター  
《第1回》 皆既月食を観よう  
開催日 5月26日（水）  
参加者 ※感染症対策のため、中止  
内 容 皆既月食の観測 他  
《第2回》 親子で見上げる、夏の夜空  
開催日 8月21日（土）～22日（日）  
参加者 17名  
内 容 夏の星座観察、天体学習 他



エ) 大山に春がきた！～春うらら大山いきもの観察～  
開催日程 4月29日（木）  
実施内容 草花、樹木、野鳥、両生類等の観察  
参加者数 14名  
参加対象 小学生～大人  
実施場所 森林公園、大山散策道



オ) リラにおいてよ！開放日 3rd Anniversary  
開催日程 5月1日（土）  
実施内容 施設開放、クラフト体験  
参加者数 43名  
参加対象 幼児、小学生～大人



カ) 大山ネイチャーフィーリング  
開催日程 5月15日（土）  
参加者数 10名  
参加対象 小学4年生～6年生  
実施場所 コムケ国際キャンプ場  
※感染症対策のため、実施行程を短縮

キ) 親子で自然あそび in コムケ湖  
開催日程 6月20日（日）  
実施内容 ワタスゲの観察、ネイチャーゲーム  
参加者数 ※感染症対策のため、中止  
参加対象 親子（幼児、小学生と保護者）  
実施場所 コムケ国際キャンプ場、コムケ湖畔



- ク) 森に学ぼう！木に学ぼう！もくもく木育楽校  
開催日程 7月18日(日)  
実施内容 森林自然体験、木工クラフト、木育学習  
参加者数 10名  
参加対象 小学4年生～6年生  
実施場所 コムケ国際キャンプ場、生涯学習センター  
指導講師 大島 百合子 氏 (コムケの会)  
※感染症対策のため、実施行程を短縮



- ケ) のびのび自然あそび！昆虫をさがそう！  
開催日程 7月22日(木祝)  
実施内容 昆虫採集、生物観察  
参加者数 11名  
参加対象 幼児、小学生  
実施場所 道立オホーツク流氷公園



- コ) そうだ、川へいこう！～わいるどトレック'21～  
開催日程 8月5日(木)～6日(金)  
実施内容 河川の生物観察、クラフト体験  
参加者数 19名  
参加対象 小学4年生～6年生  
実施場所 藻別川、生涯学習センター  
指導講師 桑原 尚司 氏 (流水科学センター)



- サ) いくぞ！いきもの調査隊～秋のコムケ大冒険～  
開催日程 9月25日(土)～26日(日)  
実施内容 サンゴ草の観察、自然散策  
参加者数 ※感染症対策のため、中止  
参加対象 小学4年生～6年生  
実施場所 コムケ湖畔、三室番屋

- シ) サイエンスフロンティア～飛べ！ペットボトルロケット～  
開催日程 10月3日(日)  
実施内容 ペットボトルロケットづくり  
参加者数 12名  
参加対象 小学4年生～6年生



- ス) LiLA English Camp 2021  
開催日程 10月30日(土)  
実施内容 英語学習、かぼちゃランタンづくり  
参加者数 15名  
参加対象 小学4年生～6年生  
指導講師 プラザ・コーリー・ダーソン氏  
ウィルソン・ブレンダン・ジェームズマレー氏  
(紋別市外国語指導助手 ALT)



セ) サバイバル防災キャンプ

開催日程 11月27日(土)～28日(日)

実施内容 避難所体験、防災学習

参加者数 20名

参加対象 小学4年生～6年生

ソ) Noel de LiLA リラでたのしむクリスマス

開催日程 12月11日(土)～12日(日)

実施内容 クラフト活動、異年齢交流

参加者数 19名

参加対象 小学4年生～6年生



タ) リラにおいてよ! 冬休みキッズ開放日

開催日程 令和4年1月8日(土)、11日(火)、13日(木)

実施内容 学習活動、軽スポーツ活動、クラフト活動

参加者数 延べ47名

参加対象 小学1年生～5年生

チ) Let's! あそびラボ

開催日程 1月15日(土)～16日(日)

実施内容 昔遊び活動、軽スポーツ活動

参加者数 9名

参加対象 小学4年生～6年生



ツ) わくわくもぐもぐ食育楽校

開催日程 2月5日(土)～6日(日)

実施内容 食育学習、調理活動

参加者数 ※感染症対策のため、中止

参加対象 小学4年生～6年生

指導講師 紋別市食育の環連携会議

テ) ボルダリングやろうよ! 大人のためのはじめの1歩

開催日程 2月26日(土)

実施内容 ボルダリング体験

参加者数 ※感染症対策のため、中止

参加対象 中学生、高校生～大人

指導講師 加藤 順一 氏(北海道スポーツクライミング協会認定指導者)

ト) ナゾトキ?ラビリンス

開催日程 3月19日(土)～20日(日)

実施内容 チーム協働での課題解決

参加者数 ※感染症対策のため、中止

参加対象 小学4年生～6年生

指導講師 花岡 陽平 氏(mathcafe redos / 紋別市地域おこし協力隊)

#### ナ) 雪の森を歩こう

開催日程 3月19日(土)、20日(日)  
実施内容 自然観察、スノーシューハイク  
参加者数 ※感染症対策のため、中止  
参加対象 未就学児・小学生及び保護者(19日)  
小学1年生～6年生(20日)

### (3) 共同開催・連携協力事業

社会教育施設や社会教育担当部署との共同事業を実施した。また利用団体の要望に基づき、会場提供および職員による体験活動の指導を行った。

#### ア) 海と日本プロジェクト オホーツク流水調査隊 2021

主催 海と日本プロジェクト in ガッチャンコ北海道実行委員会  
後援 北海道教育委員会、読売新聞北海道支社  
協力 紋別市、紋別市教育委員会、興部町、東海大学、  
紋別観光振興公社、オホーツク・ガリニコタワー他  
運営 HBC 北海道放送局フレックス  
開催日程 7月30日(金)～8月1日(日)  
実施場所 紋別市(オホーツクタワー、コムケ湖 他)  
興部町(酪農農場、バイオマスプラント他)  
参加者数 20名  
参加対象 紋別市含む道内各地の小学5,6年生  
協力内容 宿泊利用、研修室利用 他



#### イ) つりキャンプ 紋別編

主催 青少年体験活動支援施設ネイパル北見  
開催日程 8月28日(土)～29日(日)  
実施内容 海岸での釣り体験、安全講習  
参加者数 ※感染症対策のため、中止  
参加対象 網走・北見地域の小学4～6年生  
協力内容 宿泊利用、研修室利用 他



### (4) 職員派遣依頼対応

講師依頼に応じ、職員派遣や活動プログラム提供を行った。

#### ア) 紋別市立潮見小学校6年生理科 藻別川の生物観察

対応日程 7月6日(火)、7日(水)  
実施対象 小学6年生児童47名  
実施場所 藻別川中流域  
実施内容 水棲生物観察指導補助、外来生物の解説



#### イ) 紋別市留守家庭児童園「自然体験学習」

対応日程 7月28日(水) たんぽぽ児童園(南丘小)  
8月2日(月) どんぐり児童園(潮見小)

8月 4日（水） さくら児童園（紋別小）  
実施対象 小学生児童 延べ42名  
実施内容 自然観察指導、ネイチャークラフト指導

ウ）紋別市立紋別中学校1年生総合学習 藻別川の生物調査  
対応日程 7月19日（月）、20日（火）  
実施対象 中学1年生生徒 延べ70名  
実施場所 藻別川中流域  
実施内容 水棲生物観察指導補助、外来生物の解説

エ）西興部村教育委員会主催 夏休み自然観察会  
対応日程 8月11日（水）  
実施対象 小学生児童 8名  
実施場所 西興部村 森林公園 宮の森 他  
実施内容 樹木観察、ネイチャークラフト活動

オ）紋別大谷認定こども園年長組 昆虫観察  
対応日程 8月24日（火）  
実施対象 年長児 18名  
実施場所 大谷認定こども園  
実施内容 昆虫の観察、生態解説



カ）紋別市立潮見小学校5年生理科 流れる水のはたらき  
対応日程 9月21日（火）、24日（金）  
実施対象 小学5年生 児童69名  
実施場所 藻別川上流～下流域  
実施内容 河川学習、外来生物の解説



キ）紋別市立潮見小学校2年生生活科 虫とり名人になろう  
対応日程 10月5日（火）  
実施対象 小学2年生 児童58名  
実施場所 紋別公園  
実施内容 昆虫採集、生態解説

ク）西興部村立上興部小学校公開研究大会 生活科  
対応日程 11月17日（水）  
実施対象 小学1年生 児童2名  
実施場所 オンライン ZOOM を使用  
実施内容 樹木、木の実の解説



ケ）北海道立青少年活動支援施設ネイパル北見 ネイパル Thanks Day  
対応日程 12月4日（土）  
実施対象 幼児と保護者、小学生 100名  
実施場所 北海道立青少年活動支援施設ネイパル北見  
実施内容 クラフト活動指導

コ) 紋別市立小向小学校「木育教室」

対応日程 1月20日(水)

実施対象 紋別市立小向小学校 全校児童4名

実施内容 樹木の生態解説、クラフト活動

実施場所 紋別市立小向小学校



(5) 職員の研修

職員の職務技術と意識の向上を図るため、各種研修活動に参加した。

ア) 自然体験活動指導者 NEAL リーダー講習・キャンプインストラクター講習

実施日程 7月23日(金)～25日(日)

研修内容 自然体験活動指導者の養成講習

研修成果 自然体験活動指導者 NEAL リーダー資格  
日本キャンプ協会認定インストラクター資格

開催主催 全国体験活動指導者認定委員会

実施場所 国立大雪青少年交流の家

参加職員 1名



イ) 野外災害救急法国際資格 WFR プロフェッショナル

実施日程 事前研修 11月 1日(月)～11日(木)

実地研修 11月 12日(金)～14日(日)

研修内容 野外フィールドにおける救助及び救急技術

研修成果 野外災害救助救急法 WMAJ 認定  
国際認定資格プロフェッショナルレベル

開催主催 Wilderness Medical Associates Japan

実施場所 事前研修:オンライン 実地研修:津別町

参加職員 1名



ウ) 北海道青少年教育施設協議会職員研修(オンライン)

実施日程 11月15日(月)～16日(火)

研修内容 施設職員対象の研修、SDGs 研修

開催主催 北海道青少年教育施設協議会

参加職員 2名

エ) 自然体験活動指導者 NEAL インストラクター講習

実施日程 11月20日(土)～21日(日)

研修内容 自然体験活動指導者の養成講習

研修成果 自然体験活動指導者 NEAL インストラクター  
養成講習研修修了

開催主催 全国体験活動指導者認定委員会

実施場所 国立日高青少年交流の家

参加職員 2名



**(6) 広報活動事業**

- ・インターネットによる周知の他、市内および近隣町村の小中学校、高等学校に対して、利用案内を送付するなど広報活動を展開
- ・ホームページにおける施設の案内をはじめ体験活動の紹介、主催事業の案内などの情報公開
- ・Facebook、LINE などの SNS を活用した主催事業の報告や様子、次開催の事業についての積極的な案内
- ・市内学校に対しチラシやポスターなどによる開催事業の周知
- ・「広報もんべつ」や地元新聞等への掲載および市内施設のポスター掲示

**(7) 事業強化の取組**

宿泊研修団体、スポーツ合宿団体の利用者および主催事業の参加者に対してアンケート調査を実施した。利用者のニーズを分析し、科学体験活動の導入や食事メニューの改善など、利用者への対応や施設の改善を行った。

① 利用者アンケート（施設関係） 【 166件 】

項目	満足度 (%)
施設について	
清潔感、清掃の行き届き	99.8
使いやすさ	97.6
雰囲気よさ	97.0
職員について（対応態度）	98.8
宿泊室について（利便性）	97.0
研修室について（利便性）	97.6
食事について（質、量）	94.6
施設に対する要望（記述） 利用環境の改善（暖房設備の改善、エアコンの設置等） 雰囲気がより良い施設にしてほしい ごみの処理方法について（分別方法、引取り等） 交流が深められる玩具、ボードゲーム等の設置 食事について（メニュー、ボリューム）の要望 施設職員との交流を深めたい、もっと会話がしたい 他	

② 利用者アンケート（主催事業関係） 【 258件 】

項目	満足度 (%)
体験活動について	
体験活動の趣旨、目的の理解	95.8
体験活動の実施時間	30.2
体験を通じて学び、発見があったか	77.1
体験を通じて自己成長を感じるか	68.6
良好な人間関係が構築できたか	90.3
スタッフの指導方法、指導内容	93.0
スタッフの指導態度	95.3
体験に対する要望（記述） 科学実験体験、自然観察・自然体験活動（野鳥観察等） 調理実習活動、裁縫体験（マスクづくり等） アウトドア・サバイバル体験、キャンプ体験、焚き火 文化的体験（昔遊び等）、ものづくり活動、ボードゲーム 親子で体験できるもの、広い年齢層を対象とした体験活動 複数日にわたる宿泊体験、通学合宿 他	

(別紙1)

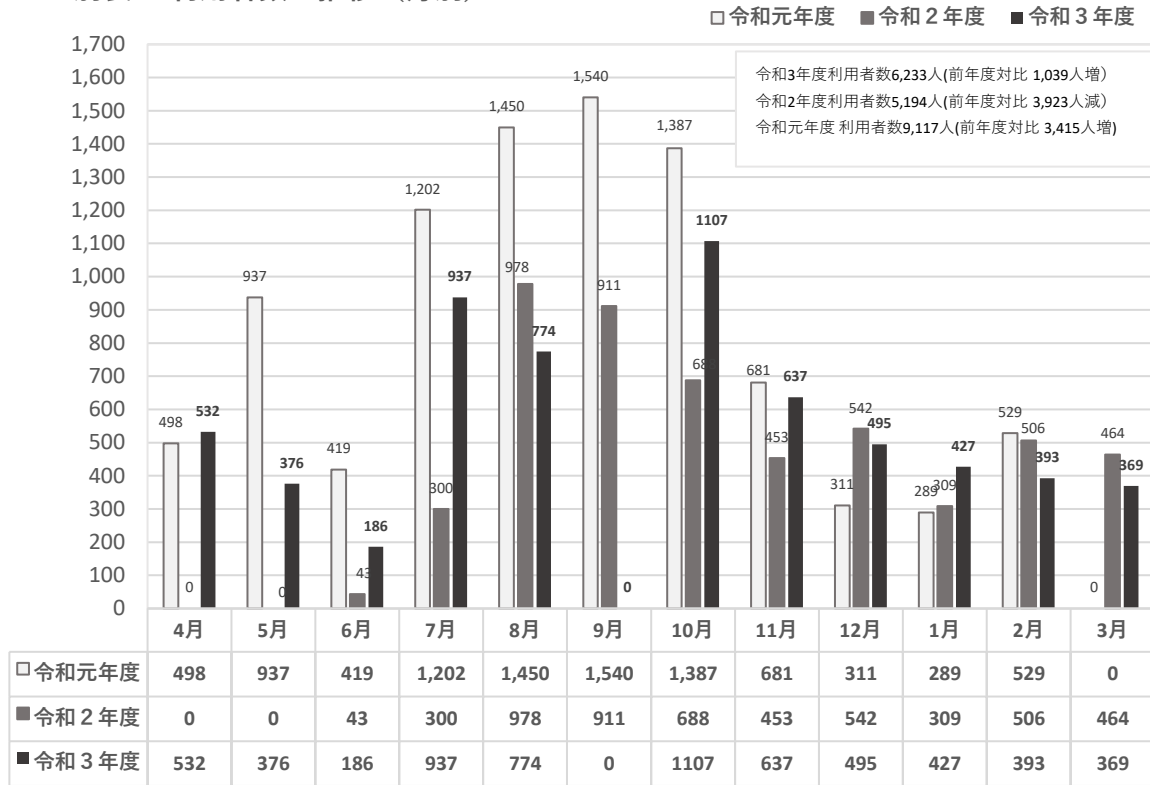
令和3年度 生涯学習センター開館状況

開館日数 256日

項目	開館日	開館時間	休館日
通常開館	火曜日～日曜日	9時00分～17時00分	月曜日、祝日、年末年始
臨時休館			
臨時休館	5月17日～6月20日	9時00分～17時00分	新型コロナ対策のため
	8月28日～9月30日	9時00分～17時00分	新型コロナ対策のため
	1月12日(水)	9時00分～17時00分	悪天候による
特別開館			
休館日の開館	4月29日(木)	9時00分～17時00分	祝日
	5月3日(月)	9時00分～17時00分	祝日
	5月4日(火)	9時00分～17時00分	祝日
	5月5日(水)	9時00分～17時00分	祝日
	7月22日(木)	9時00分～17時00分	夏休み開館
	7月23日(金)	9時00分～17時00分	夏休み開館
	7月26日(月)	9時00分～17時00分	夏休み開館
	8月2日(月)	9時00分～17時00分	夏休み開館
	8月8日(日)	9時00分～17時00分	夏休み開館
	8月9日(月)	9時00分～17時00分	夏休み開館
	8月10日(火)	9時00分～17時00分	祝日
	8月16日(月)	9時00分～17時00分	夏休み開館
	8月23日(月)	9時00分～17時00分	夏休み開館
	11月3日(水)	9時00分～17時00分	祝日
	11月23日(火)	9時00分～17時00分	祝日
	12月27日(月)	9時00分～17時00分	冬休み開館
	1月10日(月)	9時00分～17時00分	祝日
	1月11日(火)	9時00分～17時00分	冬休み開館
	2月11日(金)	9時00分～17時00分	祝日
	2月23日(火)	9時00分～17時00分	祝日
	3月21日(月)	9時00分～17時00分	祝日

特別開館日数 計21日

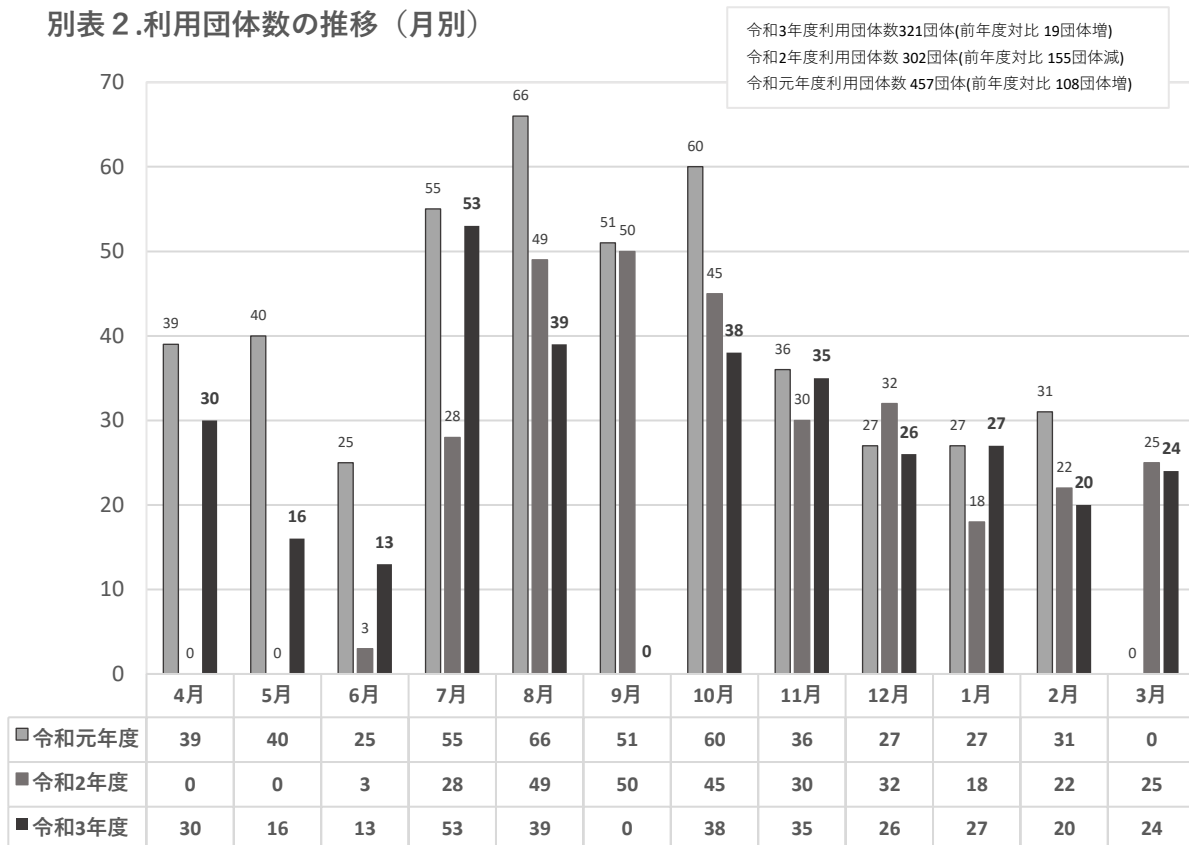
別表1 .利用者数の推移（月別）



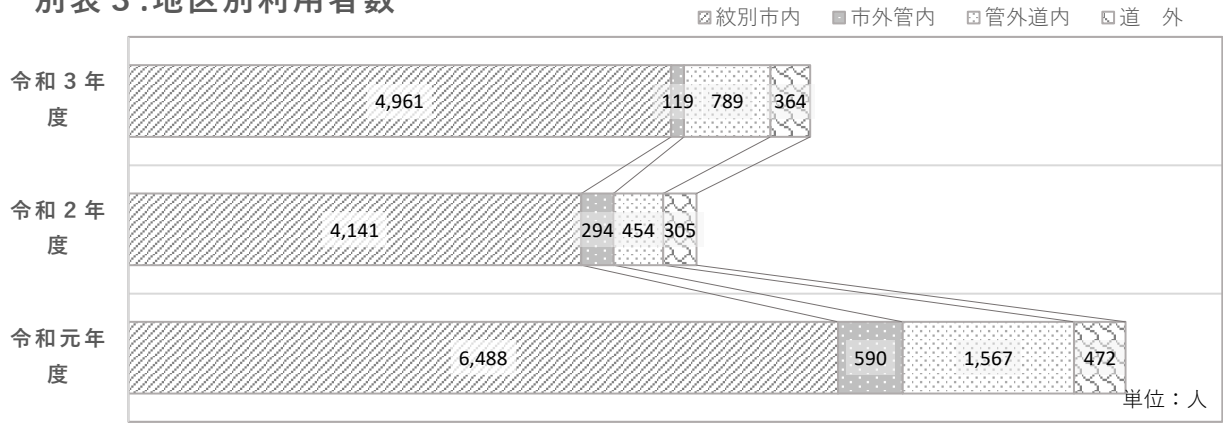
※令和3年度9月新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う臨時休館のため、データなし  
 ※令和2年度4月・5月新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う臨時休館のため、データなし  
 ※令和元年度3月：新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う臨時休館のため、データなし

単位：人

別表2 .利用団体数の推移（月別）

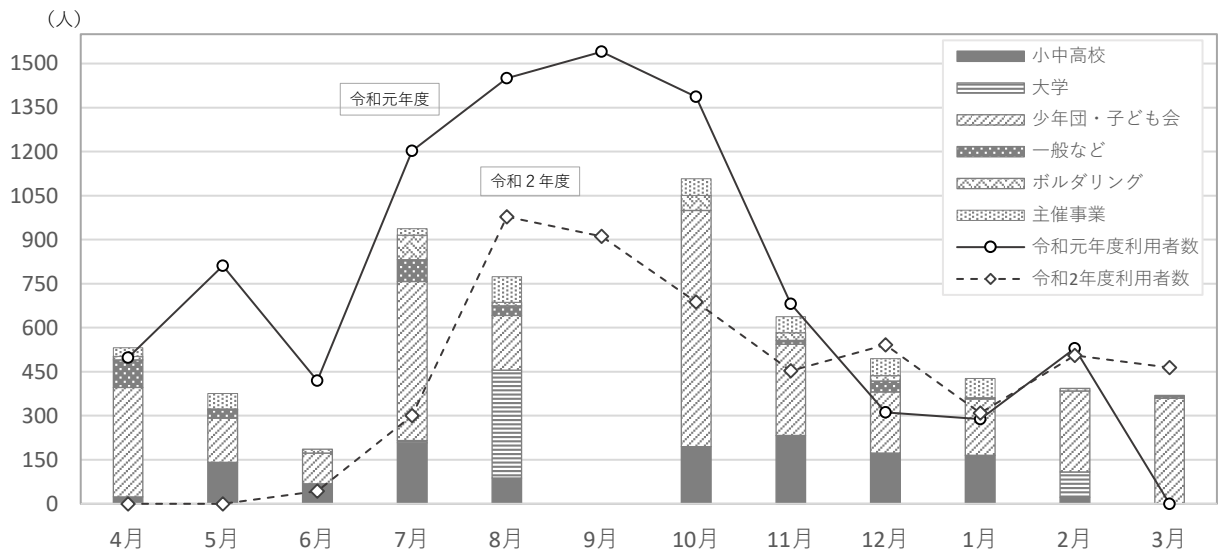


別表3.地区別利用者数



(人)	紋別市民	オホーツク管内	北海道内 オホーツク除く	北海道外	計
令和3年度	4,961	119	789	364	6,233
令和2年度	4,141	294	454	305	5,194
令和元年度	6,488	590	1,567	472	9,117

別表4.利用区分(月別)



(人)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
小中高校	24	141	68	208	88	0	195	233	173	165	22	0	1,317
大学	0	0	0	8	367	0	0	0	0	0	87	0	462
少年団・子ども会	372	151	105	541	187	0	805	311	208	192	275	359	3,506
一般など	94	28	0	75	33	0	0	13	37	5	0	10	295
ボルダリング	12	3	13	84	12	0	51	26	19		9	0	229
主催事業	30	53	0	21	87	0	56	54	58	65	0	0	424
令和3年度利用者数	532	376	186	937	774	0	1,107	637	495	427	393	369	6,233
令和2年度利用者数	0	0	43	300	978	911	688	453	542	309	506	464	5,194
令和元年度利用者数	498	811	419	1,202	1,450	1,540	1,387	681	311	289	529	0	9,117